SMCシリーズ用変換ターミナル
CCB-SMC2 取扱説明書
株式会社コンテック

このたびは、本製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本製品は、100ピン0.8mmピッチのコネクタを持つ当社製モーションコントロールボードとモータドライバユニット、リミットセンサ、および電源などの外部機器を簡単かつ適切に接続できる変換用ターミナルです。ボードと本製品との接続には、別売のオプションケーブルが必要です。

◆特長

■モータドライバユニットが最大4台接続可能

- サーボモータおよびステッピングモータのドライバユニットを4台まで接続可能です。
- 37ピンD-SUBコネクタを採用し、ケーブルの加工/制作が簡単です。
- モータドライバユニットのコントローラ接続端子に簡単に接続するために、信号配置を最適化しています。

■リミットセンサが最大4台接続可能

- リミットセンサを4台まで接続可能です。
- 9ピンD-SUBコネクタを採用し、コネクタごとに電源出力を配置しているため電源を必要とするセンサにも接続可能です。

■端子ねじ方式を採用した電源供給端子を搭載

■オプションによりDINレールに取り付け可能

- 別売のDINレール取り付けアダプタ(DIN-ADP1)を使用することにより、35mmDINレールに取り付けることが可能です。

◆構成品リスト

本製品は次のような構成になっています。構成品がすべて揃っていることを確認してください。万一、構成品が足りない場合や破損している場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- 本体…1
- 取扱説明書(本書)…1
- 登録カード&保証書…1
- 登録カード返送用封筒…1

⚠ 注意

オプションケーブルは、ボードおよび本製品には添付されていません。使用するボードによって異なりますので、説明書またはホームページで確認いただき適切なケーブルをご購入ください。

◆外観および寸法

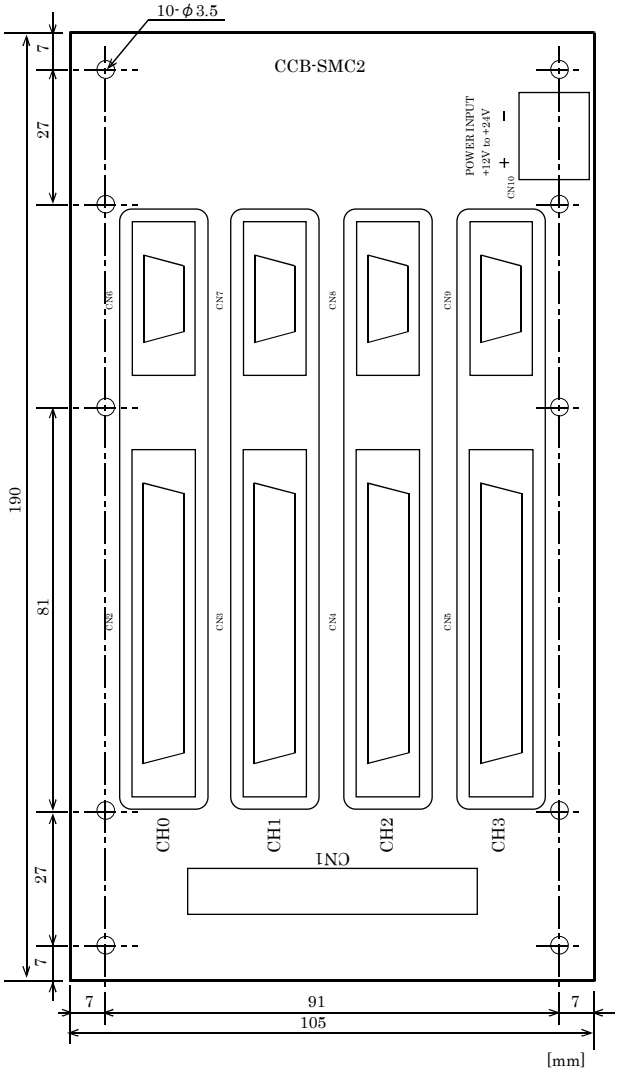


図1　外観および寸法

◆システム構成

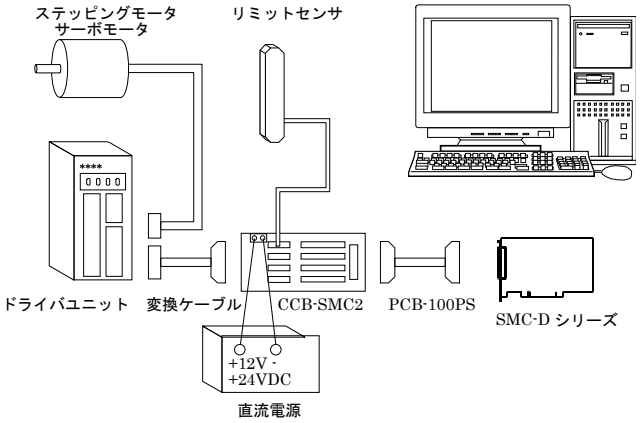


図2　システム構成

◆ボードとの接続用ケーブル(別売)

本製品には、ボード接続用ケーブルが添付されていません。次のオプションケーブルの中から、用途に応じて適切なものを購入してください。

100ピン0.8mmピッチコネクタ用両端コネクタ付シールドケーブル

: PCB100PS-0.5 (0.5m)
: PCB100PS-1.5 (1.5m)
: PCB100PS-3 (3m)
: PCB100PS-5 (5m)

*　各ケーブルの詳細は、当社ホームページでご確認ください。

◆各コネクタ信号配置図

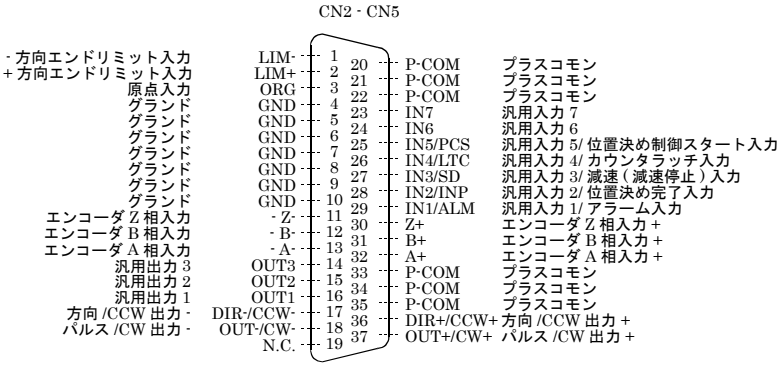


図3　信号配置図(CN2 - CN5)

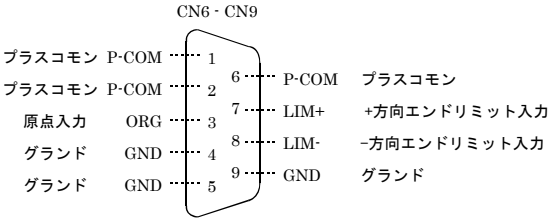


図4　信号配置図(CN6 - CN9)

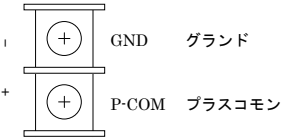


図5　信号配置図(CN10)

◆接続例

■サーボモータ用ドライバユニット(ΣIIシリーズ)との接続例

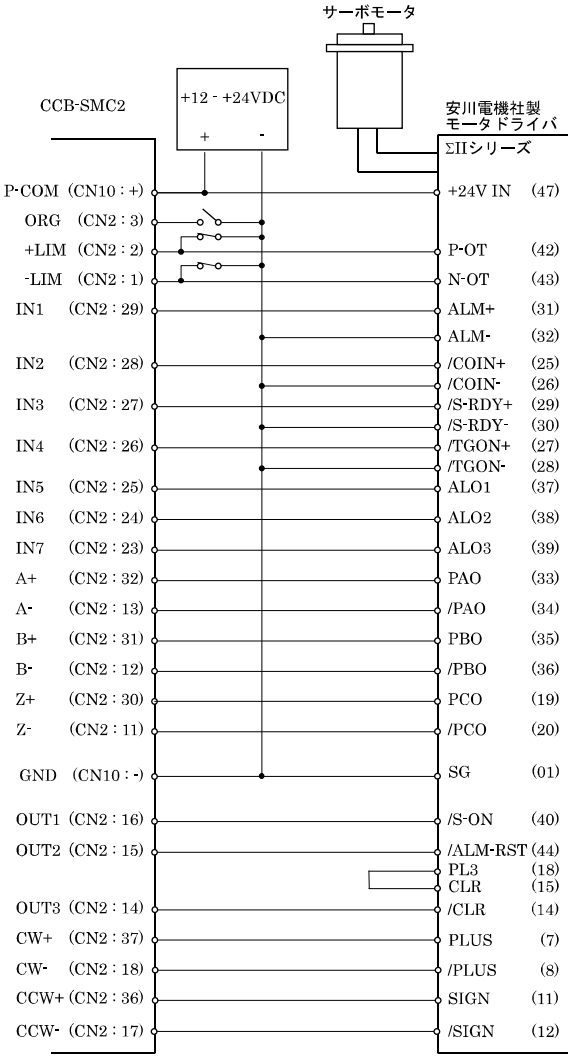


図6　接続例

◆仕様

表1　基本仕様

項目	仕様
適合DINレール	35mm幅
使用条件	0 - 50℃、10 - 90%RH(ただし、結露しないこと)
質量	250g

表2　インターフェイスコネクタ(CN1)仕様

項目	仕様
使用コネクタ	100ピン0.8mmピッチコネクタ[F(雌)タイプ] HDRA-EC100FDT+ [本多通信工業製]相当品
適合コネクタ	100ピン0.8mmピッチコネクタ[M(雄)タイプ] HDRA-E100LPWC [本多通信工業製]相当品

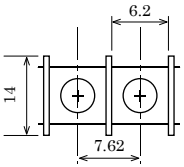
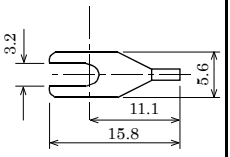
表3　インターフェイスコネクタ(CN2 - CN5)仕様

項目	仕様
使用コネクタ	37ピンD-SUBコネクタ[F(雌)タイプ] 202AE37FSTIGA3 [COXOC製]相当品
適合コネクタ	37ピンD-SUBコネクタ[M(雄)タイプ] DC-37P-N [JAE製]相当品

表4　インターフェイスコネクタ(CN6 - CN9)仕様

項目	仕様
使用コネクタ	9ピンD-SUBコネクタ[F(雌)タイプ] 202AE37FSTIGA3 [COXOC製]相当品
適合コネクタ	9ピンD-SUBコネクタ[M(雄)タイプ] DE-9PF-N [JAE製]相当品

表5　電源コネクタ(CN10)仕様

使用端子台	ML-40S1BYF [サトーパーツ製]相当品	適合Y端子	C3A [日本圧着端子製]相当品
端子台の寸法 [mm]	 端子ネジ：M3	Y端子の寸法 [mm]	

◆注意

- 本書の内容の全部、または一部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店へご連絡ください。
- 本商品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、前項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書中に使用している会社名および商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- 本製品に異物(金属片、可燃物、液体等)が接触しないようにしてください。
  誤動作、発熱、故障の原因になります。

発行　株式会社コンテック　2008年6月改訂
大阪市西淀川区姫里3-9-31　〒555-0025
日本語　http://www.contec.co.jp/
英語　http://www.contec.com/　A-51-264 (LYGG572)
中国語　http://www.contec.com.cn/　080616_rev2 [07062006]
本製品および本書は著作権法によって保護されていますので無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。